

1年間のできごと

2015年後半以降のビジネス環境の変化や、規制強化の流れなどを受けて、2016年春、欧州・米州地域のホールセール・ビジネスを戦略的に見直しました。2017年3月期は英国や米国の選挙など、さまざまなマクロ・イベントがありましたが、永年の課題であった海外ビジネスの黒字化を、ようやく達成することができました。

2016年7月には「NOMURA 健康経営宣言」や「グループ・ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」を発表するなど、野村グループの最大の財産である人材が、心身ともに健康で、多様性を尊重し、自らの能力や個性を十分に発揮できるよう、取り組んでいます。

2016年

4月	経営トピック	欧州・米州地域のホールセール・ビジネスを戦略的に見直し
5月	経営トピック	アメリカン・センチュリー・インベストメンツ(ACI)社への出資完了
6月	財務	自己株式の取得終了(3,500万株、約163億円)
7月	経営トピック	「NOMURA 健康経営宣言」を発表 「健康経営推進最高責任者」を選任
	経営トピック	「グループ・ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」を発表
8月	経営トピック	Asia Infrastructure Project Office をシンガポールに設置
9月	評価	世界的な社会的責任投資インデックス Dow Jones Sustainability Indices のDJSI WorldおよびDJSI Asia Pacific両指数の構成銘柄に選定
11月	サービス	個人投資家向け資産運用助言型ロボアドバイザー「野村のゴールベース」の提供を開始
	評価	Standard & Poor's 社が野村ホールディングスおよび中核子会社の格付を引き上げ
12月	経営トピック	野村アクセラレータープログラム「VOYAGER」の開始、新ビジネスの開発と事業投融資を行う新会社設立の検討を発表
	財務	自己株式の取得終了(約8,599万株、約450億円)



ACI社への出資完了



野村アクセラレータープログラム「VOYAGER」の実施



特に優良な健康経営を実施している大企業「ホワイト500」に認定

2017年

1月	サービス	個人型確定拠出年金(iDeCo)新プランの取扱開始
2月	経営トピック	「Nomura Work Style Innovation」の本格始動による働き方改革と健康経営の推進 特に優良な健康経営を実施している大企業「ホワイト500」に認定
3月	経営トピック	組織の一部改正、新体制の発表(野村証券の体制強化など)
4月	経営トピック	「お客様本位の業務運営を実現するための方針」を制定
	財務	2017年3月期のEPS(希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益)は65.65円。海外税前利益は881億円と、地域別損益を開示し始めた2002年以降で最高
5月	評価	経済産業省と東京証券取引所が選定する「攻めのIT経営銘柄2017」に選出



「攻めのIT経営銘柄2017」に選出